

在学中に磨いた力を 仕事にも子育てにも 活かして、成長し続けたい。

部活やゼミで培った コミュニケーション力。

愛知淑徳大学での学生生活を振り返ると、真つ先に思い出すのがチアリーディング部 RANGERS。仲間と共にチアリーディングに全力を注ぎ、たくさん泣いて笑い合った日々が、私の人生でかけがえのない宝物になっています。「全国大会出場」という目標を4年間連続で達成し、部長として部の運営にも奮闘。メンバー一人ひとりと対話を重視し、みんなの調整役としてチームを支えることに努めました。多様な価値観や個性と向き合ったことが、社会でも求められるコミュニケーション力を磨く経験になったと感じます。

部活だけでなく所属していた交流文化学部でも、人との出会いに恵まれました。恩師の中郷慶先生のもと英語を専門的に学び、

ゼミの仲間と互いに支え合いながら、わかりやすい話し方・伝え方を身につけることができたと思います。さらに、就職活動ではキャリアセンターの方々に親身にサポートしていただき、志望していたトヨタ自動車株式会社への就職を果たしました。

社員教育に取り組みながら 子育てにも励む毎日。

入社して6年、人事部で採用業務に携わり、結婚、出産を経て、現在は社員教育に従事しています。主に担当しているのは、新入社員の教育です。「何のために」「誰のために」という目的を明確にし、研修の企画・運営に取り組んでいます。やりがいを感じるのは、社員の成長や学びに貢献できること。提案・改善したことを実行し、研修を開催して、参加者の方々から感謝の言葉をいただくとき、大きな喜びをかみしめています。

また、仕事で役立つと実感するのが、在学中に培ったコミュニケーション力。採用・社員教育の業務ではさまざまな学生や社員と関わるため、人の思いに耳を傾ける力や自分の意見を的確に伝える力をさらに高めたいと思っています。

プライベートでは、2歳の男の子の母です。子どもの成長を見守る中で「家庭も大切にしながら、私自身も成長し続けたい」という決意を新たにしています。コロナ禍でフレックスタイム制がより推進され、働きやすい環境が整っているため、キャリアアップにも挑戦していきたいと考えています。愛知淑徳学園で学ぶ学生・生徒の皆さんの中には、進路で迷っている人もいるでしょう。まわりの目を気にし過ぎるのではなく、何より自分自身が楽しいと思える選択をして、自分の人生を輝かせてください。



チアリーディング部では、東京で開催されたアジア大会にも出場。笑顔を大切にするチアスピリッツは世界共通だと実感しました。



採用活動の一環として、愛知淑徳大学キャリアセンターのイベントに登壇。後輩のよりよい進路選択に貢献できたらと思っています。

トヨタ自動車株式会社
人事部

秋本 まどかさん(旧姓:加藤)

愛知淑徳大学交流文化学部交流文化学科を2016年3月に卒業後、トヨタ自動車株式会社に就職。人事部組織開発・育成室に所属し、採用業務に取り組んだ後、現在は社員教育に携わる。1児の母として子育てにも励む。

